

# 9年 学年だより 7月号

## 節目の7月☆シフトチェンジ 「夏を制する者は受験を制す」

1学期のメインイベントのひとつである「市内総体」も終わりました。見事市内を突破し、東播大会へと駒を進めた部もあれば、惜しくも東播大会出場の夢が叶わなかった部もあります。結果はそれぞれ違いますが、9年生がそれぞれのチームで1つの目標に向かい全力で頑張った、そのこと自体に大きな意味や価値があるのではないのでしょうか。勝つて手にするものもあれば、負けて気づくこともたくさんあります。その一つ一つを大切な思い出や財産とし、これからの学校生活につなげていって下さい。そして間もなく1学期も終わりを迎え、受験生のみんなにとって、とても大切な夏休みがやってきます。『夏を制する者は受験を制す』この夏をどう過ごすかがそれぞれの進路実現に向けた大きな鍵となります。また2学期には中学生生活最後の「体育祭」や「あさひ祭」も待っています。この7月を1つの節目の月として捉え、来たるべき夏に向けて準備をしていきましょう。そして夏休みに入るとまず三者懇談がありますが、そこで1学期の成果や課題を再確認し、この夏をそれぞれの課題克服に向けた有意義な夏にしていって下さい。

### 市内総体を終えて

今考えるとあつという間の2年2ヶ月でした。“バスケットはチームプレー”仲間との絆が大切です。仲間と喜んだり、悔しがったり、注意し合ったり、励まし合ったり、すべてが大切な思い出です。支えてくれた保護者の皆さんや後輩のみんなには感謝の気持ちでいっぱいです。僕はこのメンバーが好きです。このメンバーでバスケットができて本当に良かったです。できるならまだまだ続けていきたいかったです。僕達8人の友情、絆の深さは誰にも負けないと僕は思っています。



僕はこれまで2年半の間、自分の「ベスト」を毎日毎日尽くしてきました。怒られた日、褒められた日、チームがバラバラになりそうだった日、悩み、「キャプテン」という立場がチームを変えらることを初めて知った日…。この2年半は僕を大きく変えてくれました。後輩へのバトンを渡した今、僕は有り余るほどの達成感と後輩が勝てるようになるためにサポートするという新たな「闘志」をグツグツと煮えたぎらせています。このチームでいれて本当に良かったです。

無事市内総体を勝ち、優勝することができて良かったです。この総体で野球部の「チームメイト」の力のすごさが良く感じ取れました。これはスターティングメンバーの9人で取った優勝ではなく、野球部9年生～7年生までの部員と、これまでたくさん迷惑をかけたけど文句1つ言わず共に戦ってくれた親、たくさんのお話を教えていただいた先生方、野球関係者の力があつたからこそできた優勝だと思います。今は「すごくうれしい気持ち」と、「感謝する気持ち」でいっぱいです。



## 7月行事予定表

7月の行事予定					
1	土		17	月	海の日 東播総体
2	日		18	火	全校朝会
3	月	期末考査 1日目 ①国語 ②保体+アン ③数学	19	水	①校外生徒会②学年集会③生徒集会 ④学活 ⑤大掃除 給食最終日
4	火	期末考査 2日目 ①社会 ②美術 ③音楽	20	木	1学期終業式
5	水	期末考査 3日目 ①理科 ②英語 ③技術家庭 +④学習アンケート ⑤生徒集会	21	金	※夏季休業日(～8月28日まで) ※三者懇談(～8月4日まで) 各クラスから出される日程表を ご確認下さい。
6	木		22	土	
7	金	おの計算検定 学年MT	23	日	※学年登校日 8月19日(土)
8	土	第1回リサイクルデー	24	月	暑い中での奉仕作業となりま
9	日	(リサイクルデー予備日)	25	火	す。(雨天時は作業は中止とな
10	月	全校朝会	26	水	ります)
11	火		27	木	<持ち物>水筒、帽子、タオル、 軍手
12	水	確認テスト(国・数・社・理・英)	28	金	
13	木	水曜の時間割	29	土	生徒家庭の日
14	金	東播総体壮行会 学年MT	30	日	
15	土	東播総体	31	月	
16	日				



### <8月・9月の行事予定>

- ★12日(日)～14日(火) 生徒家庭の日
- ★19日(土) 学年登校日(奉仕作業)
- ★29日(火) 2学期始業式
- ★9月9日(土) 体育祭(10日(日):体育祭予備日)  
11日(月) 振替休業日



### <敗れた友の思いを背負い、仲間と共に更なる高みを目指し、いざ東播大会へ…>

私は「うれしくて泣く」という感情ってそんなんあるんか!って思っていたけど、その時は自然に出てきました。ここ最近私は記録が伸びず、本当につらかったです。でも努力は本当に裏切らないんだと確信することができました。またベストが出せたのもいつも一緒に練習して競い合える仲間がいたからお互いに高めあえたんだと思いました。だから私はその子にとっても感謝したいです。